

2020.05.15 (金) 分散登校 (1年) 課題等を持って久しぶりの再会！

6月1日からの学校再開に向けて、5月15日から学年学級別の分散登校を始めました。この日は、午前に1.2組、午後に3.4組の登校とし、さらに3密を避けるということから学級を2つに分けて活動を行いました。生徒昇降口では学年担当教師が、生徒の登校時間に合わせて「おはよう。」と声をかけながら迎えていました。大きな声でというわけにはいかず、しかもマスクを着用しているため、生徒



(出欠確認および健康観察中)

一人ひとりの表情を十分に窺い知るところまでは少し難しい面もあったようです。各々が昇降口で手指消毒をしてから、それぞれ指定された教室へ入って行きました。担任との久しぶりの出会いとなり、「休校中の自宅での生活はどうしていましたか。」と聞かれたり、担任からのメッセージを聞いたりしていました。お互いの気持ちやその間にやっていたこと等を知ることによって少し安心をしたり、前向きな気持ちになったりすることができたようです。一方、学年担当とは課題の提出や休校中の過ごし方のアンケート、さらに課題に対する質問をする等し、少しの間でしたが一緒にいることで安堵感をお互いに味わうことができました。活動は前半と後半で入れ替わることで、担任と学年担当教師に出会うことができ、活動時間は60分だけでしたが、次に出会う日(分散登校する日)に向けてよい表情で別れることができました。次回は5月21日(木)です。どうか、健康管理には十分注意をしてください。



(生徒たちに語りかける担任)



(丁寧に手指消毒中)



(テスト結果票を見る生徒たち)